

# 指定管理者モニタリングシート

令和4年5月(令和3年度実績)

施設名	刈谷市心身障害者福祉センター(刈谷市心身障害者福祉会館)
主管部課等名	福祉健康部福祉総務課

## (1)概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会				
指定期間	R2.4.1~R7.3.31	指定方法	任意		
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務及び心身障害者に対する各種相談業務				
利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
施設利用・講座受講者数(人)	10,464	12,873			
地域活動支援センター利用者数(人)	1,017				

## (2)日常的モニタリング

実施方法	指導(随時)、月報等の確認(12回)、現地調査(4月、10月)、指定管理者へのヒアリング(10月)
実施結果	<p>主な問題点</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用者の安全を確保する必要がある。</p>
	<p>上記に対する指定管理者への指導・助言内容</p> <p>新型コロナウイルス感染症による蔓延防止等重点措置等の発出及び解除に伴い、活動内容の制限等をするよう指示した。</p>
その他特記事項	

## (3)セルフモニタリング

実施方法	①アンケート(講座閉講時) ②要望 ③要望
実施結果①	<p>アンケート概要</p> <p>実施時期:令和4年3月 実施方法:利用者へアンケートを配布し(53枚)、その後、回収(45枚)。回収率84.9% 調査結果:大変満足している48.9%、満足している51.1%、満足していない0%</p>
	<p>上記への対応状況</p> <p>講座の内容自体には高評価を得ている。その一方で講座の回数を増やしてほしい、絵手紙やボッチャ等新規講座を開講してほしいといった意見が見受けられるため、講座の回数の見直しや新規講座の開講を検討していく。</p>
実施結果②	<p>利用者からの意見</p> <p>貸館で調理を体験する機会があると良い、という意見があった。</p>
	<p>上記への対応状況</p> <p>日常生活訓練室に常備されていた、冷蔵庫や電子レンジ、ガスコンロが老朽化により使用不可であったため、一新して調理できる環境を整えた。</p>
実施結果③	<p>利用者からの意見</p> <p>新型コロナウイルス感染症で施設利用が不安だという意見があった。</p>
	<p>上記への対応状況</p> <p>会議室でカラオケを使用する際に換気をすること、1テーブルにつき1人で座ること等ルールを書面にして周知すると共に、パーティションや空気清浄機を導入して、感染対策を徹底した。</p>
その他特記事項	

## (4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼動状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	心身障害者に対する相談を適切に行うとともに、利用者からの要望に応えられるように適切に対応または対応できるよう検討しているため。		

## (4)評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- －: 実施していない。